

# 令和5年度 下宿保育園の自己評価

・評価：良い=A 一部検討を要する=B 改善を要する=C

## ◎保育の計画の編成と実施に関する評価

下宿保育園 園長 伊東恒乗

項目	内容	評価	振り返り・改善策など
保育目標について	<p>(1) 保育目標（計画）の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえて重点目標を設定しているか。</p> <p>(2) 目標は、施設や地域の特色を生かしているか。</p> <p>(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。</p> <p>(4) 目標は、前年度をふり返り検討しているか。 また、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。</p>	A	<p>保育目標については、数年間同じ目標を定めているが、本年度は、子どもたちの育ちを考え、作成し実践できたと思う。目標については、振り返りを行いしっかりと共通理解を図りたい。</p>
保育について	<p>(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。</p> <p>(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。</p> <p>(3) 環境の構成を意識した保育や家庭を常に工夫しているか。</p> <p>(4) 素材・用具を適切に活用しているか。</p> <p>(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。</p> <p>(6) 1日の流れ(デイリープログラム等)は現行でよいか。</p>	A	<p>環境の構成を重視した保育について、各クラスとも取り組みを進めている。こどもたちの育ちに沿いながら、一つの形ではなく工夫していく取組が見られた。</p> <p>未満児保育における担当制については、保育者にとってもじっくりと一人一人に関わることができるようになった反面、反省点も生じている。また、職員の体制的に特に2歳児についてはより柔軟な対応をとらざるをえないケースがあったが、職員の協力により対応が可能となった。</p>
行事について	<p>(1) 行事の種類や実施回数は適切か。</p> <p>(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。</p> <p>(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。</p> <p>(4) 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。</p> <p>(5) 保護者の願いや意見を取り入れているか。</p>	A	<p>本年度は、5月よりコロナウイルス感染症の対応が5類相当となり、一般的な感染症対応となったことにより、行事もほぼ通常通りとなった。ここ数年のコロナ対応により行事の見直しをより子ども中心に展開できるよい機会ともなったと考えている。</p> <p>本年度から令和6年度にかけ新園舎建設のため、行事や園庭の外遊びに工夫が求められる。</p>
給食	<p>(1) 給食献立は園児に対しての工夫や配慮をしているか。</p> <p>(2) 園児の年齢を考慮した食育計画で、食育を実施しているか。</p> <p>(3) 食材の安全、衛生管理に努めているか。</p>	A	<p>給食担当と保育者との連携によって、よく献立がなされている。また食育の活動も、保育と協働しながら進められている。</p>

◎保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目		内容	評価	振り返り・改善策など
経営組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。 (2) 職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。 (3) 職員の配置は適材・適所か。 (4) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	A	各クラスとも積極的に相互に協力し合う体制に向かっていると評価したい。人的に厳しい期間もあったが、それぞれのクラスで協力や理解し合いながら乗り越えることができた。
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。 (2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	A	定期的な会議が開かれている。本年度は、互いに司会進行をするなどの工夫が見られ、相互に積極的な議論も行われるようになってきている。それぞれの立場からさらに意見が出やすくなる工夫をしていきたい。
	年齢別・クラス運営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。 (2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。 (3) 年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。 (4) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。 (5) 意識や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。 (6) 評価・資料(諸記録)を集積しているか。	A	クラスの実情に即しながら、目標・運営ともに適切に行われている。
	保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。 (2) 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。 (3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。 (4) 乳幼児の安全確保のため、家庭、地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	A	計画に基づき適切に行うことができ、子どもの意識向上にもつながった。

研究・研修	園内研究・研修	<p>(1) 研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。</p> <p>(2) 園内研修の計画・運営は適切か。</p> <p>(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。</p> <p>(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりをみせているか。</p>	B	<p>本年度、5月からはコロナウイルス感染症が一般の感染症対応となったこともあり、研修会も徐々に通常通りに戻りつつある。</p> <p>そうしたことを受け、南部地区保育会主催の研修会には積極的に参加をすることができ、幅広く研修を受けることが出来た。また、県外への研修も少しずつ開催されるようになってきているため来年度は積極的に研修を進めていきたい。</p>
	園外研修	<p>1) 各種研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。</p> <p>(2) 各種研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。</p>	A	<p>ただし、園内の研修については、十分な時間をとることができず、充実した研修ができたとは言えないため、来年度はしっかりとテーマを設定し、研修を充実させていきたい。</p>
施設・設備	<p>(1) 施設内外・設備の安全点検、遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。</p> <p>(2) 不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。</p>	A	<p>定期的に訓練を行うことができた。</p>	
施設間交流・連携	<p>(1) 他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に沿ったものになっているか。</p> <p>(2) 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。</p> <p>(3) 指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。</p> <p>(4) 参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。</p> <p>(5) 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。</p>	B	<p>コロナウイルス感染症の流行期に入ってから、人的な交流がほとんど途絶えたままになっている。小学校との連携は、積極的に声かけ等を行うようにしたい。</p>	

開 か れ た 保 育 園 づ く り	地 域 交 流 等	<p>(1) (乳) 幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。</p> <p>(2) 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。</p>	B	<p>コロナウイルス感染症の流行期から、人的な交流がほとんどできなかった。来年度はまずは交流会の復活から行っていきたい。</p>
	子 育 て 支 援 の 推 進	<p>1) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会や情報提供を設定しているか。</p> <p>(2) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。</p> <p>(3) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。</p>	A	<p>保護者の相談があった場合には、丁寧に対応しているが、保護者同士が話ができるなどのフリースペースなど、もうすこし開かれた環境整備が必要とも感じるので、新園舎については交流スペースを検討している。</p>
	情 報 公 開 等	<p>(1) 保育園だより・クラスだより・ホームページ等で施設の情報を発信しているか。</p> <p>(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。</p> <p>(3) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。</p>	A	<p>保育園の情報発信は、行ってはいるが、今後はアプリ等も活用し、家族を巻き込むような情報発信を研究したい。</p>

# 令和5年度 保育士（補助含む）の自己評価

評価：非常にできている=A できている=B 努力が必要=C

項目	内容	評価	振り返り・改善策など
保育	園の保育方針を理解して実践しようと努めているか	A:24%	・上司や職員間等でもしっかりコミュニケーションをとり、園の方針など見返しながら保育をしたり、園児一人ひとりと関われる努力をしている。
	子どもの姿を的確にとらえ、保育に必要な記録資料などの作成と活用を効果的に行っているか。	A:35%	・担当保育となり、さらに一人ひとりの姿を捉え記録することが出来ている。
	子どもの成長発達について理解や認識をもち、個々に応じた適切な対応ができているか。	A:24%	・その子ひとりのペースを大切にしている。 ・個々の成長発達段階に合わせた遊びやふれあい方をもっと幅を広げていきたい。
	日々の反省を生かした計画案や保育実践がなされているか。	A:18%	・反省点をクラスで話し合ったり、改善点を見直すなどした。
	子どもの発達をうながすための環境作りやかかわりを心がけているか。	A:18%	・さまざまなコーナーを作りそれぞれの得意な遊びを行えるような環境づくりを行った。 ・実践までつなげることができなかった。もっと環境作りに取り組みたかった。
	子どもの手本となるような言葉遣いや立ち振る舞いを心がけているか。	A:12%	・丁寧な言葉遣いを意識して保育を行った。 ・とっさに出た言葉が強かったこともあったため気をつけたい。
	子どもの虐待につながるような身体的な暴力を行わないことは当然であるが、物事を強要するような関わり・脅迫的な言葉かけ・乱暴な関わりを行っていないか。	A:71%	・さまざまなニュースがある度に自分の行動言動を振り返り意識した。 ・しっかりと頭に入れておくことで不適切な関わりはしなかった。
職務	服装や身だしなみを整え、丁寧に礼儀正しい対応をしているか。	A:65%	
	与えられた仕事（日常の保育・行事・雑用等）は、きちんとできているか。	A:59%	
	一人ひとりのプライバシーを保護するため、保育を通して知り得た個人情報や秘密を守っているか。	A:94%	
	担当クラスや副担任とのチームワークを大切にしているか。	A:71%	・複数担任になり昨年度と比較しても報告連絡相談が十分にできていたと感じる。 ・できるかぎり声をかけあい、担当制なので他のこどもたちの状況も把握できるようにした。
	担当クラス以外に園長、主任、調理員、他の職員とは、良好な関係を築けるよう努めているか。	A:59%	・あまり会う時間はないが、朝夕の時間だけでも少しでも会話するようにする。
安全管理	保育中の子どもへの配慮（危険な行動の察知）はできているか。	A:53%	・トンプス担任間で声を掛け合い入さなトンプルをよく避けた。 ・転倒やかみつき等、未然に防ぐことができるようもっと心がける必要があった。
	園内外保育における人数確認ができているか	A:65%	・お散歩に行くときにはもちろん、トイレや行事の時の部屋移動でも確認しています。
	園児の状態を視診・問診できているか。	A:59%	
	遊具・備品などの安全確認を行っているか。	A:29%	

保 護 者 対 応	交換のもてる態度で保護者や見学者・来客者などに明るく丁寧な対応ができていますか。	A:47%	・笑顔で挨拶をすることを第一に対応するようにしている。
	保護者の話をよく聞くなど、コミュニケーションをとり、安心して相談できる関係づくりに努力しているか。	A:53%	・担当の保護者と直接会う機会が少ないため連絡帳を通じてのやりとりが多かった。 ・保護者との会話や関係づくりに特に積極的に声かけをしてきました。
	保護者に対し、子どもの様子をわかりやすく伝えているか。	A:35%	・写真を貼ったり、子どものつづやきを伝えるように心がけた。
	子育てをしている全ての保護者のニーズを受けとめ、それを代弁していくことも重要な役割と考え、行動しているか。	A:24%	・それぞれの保護者の気持ちを受け止め、クラスでも共通理解するようにした。
責 務	研修や自己研鑽を通して、常に自らの人間性と専門性の向上に努め、専門職としての責務を果たしているか。	A:18%	・私自身が参加できる研修会には参加し、自分の中の知識を向上させるよう心がけた。 ・キャリアアップ研修会等学ばせてもらったことをすぐに実践できました。